

人の心の痛み（命の尊さ）を感じる

～被災地の方々の心、仲間の心、会津の心、大自然に学ぶ～

おおぐろの森中学校が開校して、第2回の「Grow School」です。皆さんは、義務教育の中で初めての宿泊体験学習になりますね。このところのコロナ禍にあり、小学校では宿泊学習が実施できなかったと聞いています。さぞかし楽しみにしていることでしょう。実施できなかった2回分まで思う存分、心で感じるグロースクールになることを願っています。

さて、皆さんが考えた今回のスローガン『「心」～自律・自主性の育成～』、あまりにも素晴らしく感動しました。特に「心」の一文字にとっても重みを感じました。

人間は「心」を持っています。人間から「心」を取ったら人間でなくなります。「心」は決して目に見えないものではありませんが感じることができます。そして「心」は人を動かすことができます。人に感動を与え、人を良い方向に導く「よき心」、人に悲しみを与え、人を傷つける「悪しき心」、人は両方の心を持ち合わせていても不思議ではないと思います。しかし、人の心の痛みを感じる感性があれば、「悪しき心」を絶滅させることができる考えます。

おおぐろの森中学校2年生には「よき心」が溢れています。そして「心」はさらに高めることができます。感性を磨き、感じる力を高めることで磨きに拍車がかかります。テストで100点を取るよりも難しくなく、「心」の得点はテストの10倍以上の効力があると信じています。その効力は自分自身だけではなく、仲間に幸せを与えることでしょう。

グロースクールには「心」や「自然」、「歴史」を感じることでできる企画がたくさんあります。そのためには、皆さんの感じる感性をフルオープンにして、心いっぱい吸収してくることを期待しています。

感動ある行事となることを願い、私の心もフルオープンにし、皆さんの心を感じてきたいと思います。

前川 秀幸